

Proofpoint TAP URL Isolation for VAP

最も注意すべき人物である VAP に Web 分離 のアダプティブ アクセス コントロールを適用

主なメリット

- リスクベースのアダプティブ コントロールで企業メールに含まれる悪意のある URL を分離
- Proofpoint TAP との統合で VAP™ を可視化し、VAP™ に動的なアダプティブ コントロールを実行
- 認証情報の盗難と悪用を防止
- 厳しいデータポリシーを執行しながらも、ユーザーにはシームレスなブラウジングを提供
- 組織の安全を維持しながら、ユーザーは安心して未知の Web サイトを閲覧できるように

Proofpoint Targeted Attack Protection (Proofpoint TAP) URL Isolation for Very Attacked People (VAP) を用いれば、Very Attacked People™ も安心して未知の Web サイトを閲覧できるようになります。これは 組織の中で特に狙われる VAP™ を URL ベースや Web ベースの攻撃から保護するソリューションです。クラウドベースの分離技術で攻撃対象領域を減らし、フィッシングや標的型攻撃に合いにくくします。

最も重要な資産である「人」を不正アクセスから守るには、最初の感染の時点で脅威を阻止することが重要になります。フィッシング攻撃や標的型攻撃を阻止するには、多層式のソリューションが必要で、かつ日々の業務に支障をきたさずに組織のセキュリティを維持することが重要です。

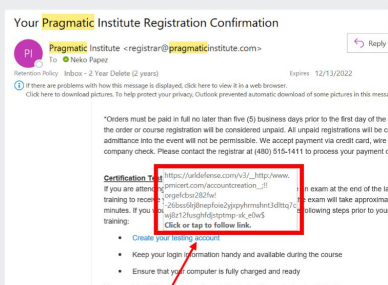
Proofpoint TAP URL Isolation for VAP は、URL/Web ベースの攻撃を阻止して、ユーザーが安心して未知の Web サイトを閲覧できるようにします。これは、VAP™ が会社のメールに記載された URL をクリックするとそれを分析し、ポリシーに基づいて Web アクセスを分離するため、VAP™ は会社のメールに記載された Web サイトに安心してアクセスできるようになります。

標的になったユーザーに アダプティブ分離コントロールを適用

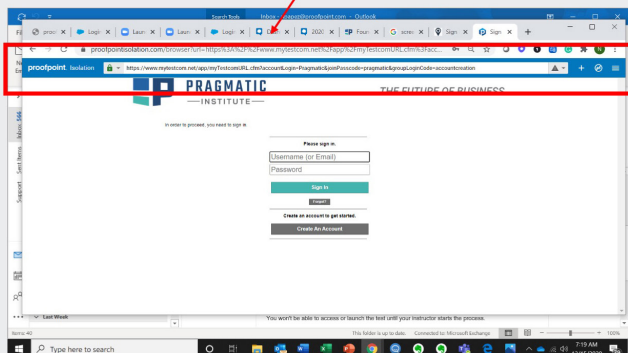
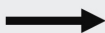
Proofpoint TAP URL Isolation for VAP は Proofpoint Targeted Attack Protection (以下、Proofpoint TAP) と統合し、高リスクユーザー (VAP) に送られたメール内の URL を分離環境で実行します。Proofpoint TAP は個人の脅威レベルとリスクレベルに基づいて VAP™ リストを動的に生成するため、これと統合することで、リアルタイムにフィッシングのスクリーンと検知ができるようになります。

ブラウザセッションが分離されると Proofpoint TAP ダッシュボードに通知が送られ、新しい脅威を発見してトラッキングします。人それぞれに適したセキュリティを施すアダプティブ分離コントロールと Proofpoint TAP の統合で、リスクを効果的に低減します。

VAP™ にアダプティブ分離コントロールを適用



プルーフポイントの URL Defense は会社メールの中に書かれているリンクを自動的に書き換え、分離された環境でページを開きます。



この分離環境内では認証情報の窃盗や標的型攻撃が阻止され、またアップロードとダウンロード機能は無効化されます。

Proofpoint TAP URL Isolation for VAP

分離されたセッションを可視化

組織を保護するには、誰が VAP™ で、どのように狙われ、いつ危険な URL をクリックしたかを把握しなければなりません。プルーフポイントの TAP Threat Detail Page では、分離セッションをトリガーしたクリック数を確認できます。Proofpoint TAP URL Isolation for VAP を使うと、Proofpoint TAP の Web 分離機能で何回のクリックが分離されたかを確認でき、また高リスククリックをより多く捕捉できるように Proofpoint Isolation Console でポリシーを更新することもできます。

高度な脅威インテリジェンスで攻撃対象領域を低減

Proofpoint TAP URL Isolation for VAP では、2つの予測的スキャンを行って、不審な URL を自動的に判別して分離します。1つはレピュテーションチェックで、Proofpoint Nexus Threat Graph で URL が不正判定リストに載っているかを確認します。これは NexusAI のマシンラーニング、高度検知機能、脅威リサーチャーの知見を組み合わせて使用しています。

もう1つは脅威スキャンで、HTML に対して静的なエンジンチェックがされ、そのページが危険かどうかを確認します。分離セッションではペイロードや悪意あるマクロのついた、ファイルやメール添付ファイルのダウンロードを阻止します。ユーザーの入力を動的に制限することでブラウザを介した認証情報の窃取を防ぎ、またダウンロードの阻止でドライブバイ マルウェア攻撃を防ぎます。さらに、悪意ある Web コンテンツからエンドポイントを守ります。信頼できるサイトでも、不正アクセスされたサイトであればコンテンツの分離をします。

このソリューションはコンプライアンス維持にも活用できます。分離されたブラウザセッションは環境や IT スタッフからは見られないため、従業員のプライバシー問題やコンプライアンス違反を回避できます。

Proofpoint TAP URL Isolation はクラウドベースのためデプロイが簡単で、Proofpoint TAP にも簡単に統合でき、VAP™ にアダプティブ分離コントロールを適用できるようになります。これでコストを低減し、IT 部門の生産性を向上させ、ユーザーの士気を高めることができます。

詳細

詳細は proofpoint.com/jp でご確認ください。

プルーフポイント | Proofpointについて

Proofpoint, Inc. (NASDAQ:PFPT) は、サイバーセキュリティのグローバルリーディングカンパニーです。組織の最大の資産でもあり、同時に最大のリスクともなりえる「人」を守ることに焦点をあてています。プルーフポイントは、クラウドベースの統合ソリューションによって、世界中の企業が標的型攻撃などのサイバー攻撃からデータを守り、そしてそれぞれのユーザーがサイバー攻撃に対してさらに強力な対処能力を持てるよう支援しています。また、Fortune 1000の過半数を超える企業などさまざまな規模の企業が、プルーフポイントのソリューションを利用して、メールやクラウド、ソーシャルメディア、Web関連のセキュリティのリスクおよびコンプライアンスのリスクを低減するよう支援しています。詳細は www.proofpoint.com/jp にてご確認ください。

©Proofpoint, Inc. Proofpointは、米国およびその他の国におけるProofpoint, Inc.の商標です。記載されているその他すべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。